

みんなで考えよう 将来の「土地利用」のあり方 上郷地区 土地利用計画策定 地区懇談会だより ～ 創刊号 ～

ホームページアドレス「<http://www.city.iida.nagano.jp/kikaku/tochikeikaku/>」

第1回 地区懇談会が行われました

日時 平成17年7月19日(火) 19:00～21:15

場所 上郷公民館

参加 検討委員27名、コーディネーター他

当日は、飯田の地域づくりにいろいろとかかわっていただいている吉田先生(株)宅地開発研究所)をコーディネーターに、上郷地区から選出された検討委員が4つのグループに分かれ、上郷地区の現状について議論しました(各グループから出た主な意見は3ページのとおり)。今後も検討委員の皆様によるグループ討論などに取り組みながら、検討を進めていきます。

飯田市の土地利用計画については、次ページをご覧ください。



コーディネーターの説明を聞いています。



皆さんが日頃思っている意見を話し合いました。

「土地利用計画」とは

「将来にわたって住みやすく生き生きとしたまちづくりのために」地域づくりの基盤となる土地利用のあり方を示した計画です。

どうして「土地利用計画」をつくるのか

飯田市は、雄大な自然と暮らしやすい気候に恵まれ、それぞれの地域ごとに特色を生かした豊かな暮らしが築かれてきました。

しかし、近年 経済成長や車社会・交通網の発達に伴い、郊外への住宅地・商業地の無秩序的な拡大(それに伴う、道路や下水道施設の投資及び維持管理費の増大)、昔ながらの景観や自然の喪失、中心部や農山村地域における人口減少・高齢化などにより活力の低下を招くとともに、農地の保全や農業の維持が困難となってきています。

このような状況の中、すばらしい景観や自然を守り、住みやすく生き生きとしたまちを実現し次世代に引継ぐためには、計画的な地域づくりが必要であると考えられます。また、持続可能な地域経営のために従来の土地利用のあり方を見直して、計画的な土地利用を行う必要があると考えられます。

飯田市が行う「土地利用計画」とは

飯田市では、平成18年度にかけて、市や地域の土地利用計画を市民の皆さんと協働して作り上げていくこととなりました。

具体的には、土地利用の全体方針（国土利用計画）を始めとして、目指す都市像（都市計画マスタープラン）、農業施策と農地利用（農業振興地域整備計画）、景観づくりの方針・ルール（景観計画）などを**総合的・体系的に策定**することとし、併せて地域の皆さんの意見や個別の開発計画等を調整する仕組みづくりを進めていきたいと考えています。



今回の土地利用計画の実現は、行政だけでは出来ません。計画づくりやその運用に多様な市民の皆さんの参画を頂きながら行いたいと考えています。今回開催した地区懇談会もその一つです。

「土地利用計画策定 地区懇談会」とは

<役割>

- 飯田市全体に関係する土地利用の課題の共有化、基本の方針（骨格）についての意見の反映
- 上郷地区における土地利用の現状把握、将来の土地利用の方向性の検討とまとめ
- 土地利用計画運用等の仕組みづくりの検討

<検討委員>

地区（連合）自治会等から推薦された、30名で構成されたメンバーです

<今年度の開催予定>

今年度、上半期は各地区で2回開催し現状把握・将来像について話し合い、下半期は3回程度開催し、地区の土地利用方針について話し合う予定です

第1回 上郷地区懇談会で出た主な意見

上郷地区の現状は？

生活、公共福祉サービス

よいところ・宝

- 上郷地区は総じて生活環境がよい
- 住宅地として住みやすい
- 小中学校、病院、保育園、デイサービス等良い配置がされている
- 水路が整備されている
- 近くに商店、JAなどあり都合が良い
- 道路網は整備されている
- バイパスができ交通の便がよくなった
- バス路線が見直された

課題

- 住宅化が先行し道路が狭い
- 高屋から農道までが狭い
- 農免道路の交通状況が悪い(信号を)
- 道路が狭く登下校時の子供の安全が心配
- 通過交通の増加で集落が分断されつつある
- 高齢化に伴い歩いていける中小の商店の存続充実が必要
- 公共交通機関が少ない
- 宅地化が進み現状の河川では雨排水が処理できない
- 高松分院の経営状況
- 子供の遊ぶ公園がない
- 隣近所の付き合いが希薄になっている

商業・工業

よいところ・宝

- 県下有数の大型店、量販店がある
- 商工会の組織が地区にある
- 153号線沿いなど事業所が数多くある

課題

- 大きな会社が少なく、若者が定着しない
- 大型店の進出で地域の小売店がなくなっている
- 近くに食料品店が少ない(歩いて買い物ができない)
- 上郷北部地区の開発が遅れている
- 中小零細企業が多く所得が低い

自然環境・歴史・文化

よいところ・宝

- 野底山をはじめ自然環境は良い
- 黒田人形が宝
- 下黒田諏訪神社秋祭り
- 飯沼諏訪神社の石段は誇れる建造物

課題

- 野底山の維持管理、林道の整備
- 天竜川河川敷の雑木林は水防景観上問題
- 別府には樹木がない

農業

よいところ・宝

- 多くの作物の生育環境に恵まれている
- 高い技術の農業生産者が多くすばらしい経営者が多い
- 河原の水田の秋の景観は捨てがたいものがある

課題

- 後継者不足が深刻
- 高齢化にともない農地維持が困難
- 住宅と農地が混在し、消毒、騒音、悪臭などの問題
- 施設園芸(ビニールハウス)が遊休化しており、借り手がない。施設園芸は農業振興としては良いが行き詰まったときは困る
- 宅地化が進むことにより農業振興が図られないことになっては困る
- 農業用水の確保が遅れている
- 林業は木材価格の低下が悪影響

拠点・その他

よいところ・宝

- 八王子公園

課題

- 宅地開発が無計画に行われている
- 一家庭あたりの子供が少ない

将来の上郷地区は

こうなってほしい

<生活、公共、福祉サービス>

- 高松通りより市街地への道路拡幅
- ふるさと農道へ信号設置
- ふるさと農道と153号線の接続
- 車道歩道の区別(通過交通、国道、ふるさと農道)
- 野底山にセラピーロードを
- 市民バスが利用できるようになったので、もっと利用を
- 市民バスは、もっと幅広い世代が使えるように
- バス路線の拡充を
- スーパー小売店の活性化

こうなってほしくない

- アパート住民の組合加入(家主が責任を持つ)公に頼るのではなく地域で助け合えるように
- 住宅地区と工業地区を分けてほしい
- 道作り、河川清掃を組合で
- 非常排水路を作ってほしい
- 若者用住宅の整備
- 公園での子供の声は聞いていて楽しいので残してほしい
- 高松分院は思い切った改革を、高齢者に門戸を開いて入院も扱うように
- 公園で中高生がいたずらや危険行為をする

< 商業・工業 >

大型店はもっと地場産品を売るべき
 かざこしカードの更なる発展
 小売店が存続するように
 優良企業の誘致を積極的に行う
 地元の材、地元の職人の手で住まい作りを
 現状を上回る大型店の進出はらない

< 農業 >

農産物は買い手市場、生産者が価格をつけ
 れるように
 後継者のない農地は特区で維持すべき
 昔の「ゆい」みたいなもので協力してい
 たらいい
 担い手育成と農地の利用関係の調整
 食農教育を学校の授業の中に入れる
 後継者が少ないので農家以外の人にも参加
 してもらおう（I、U、Jターン）
 農地と宅地の区別を、虫食いにしない
 自然農法に対する消費者の理解を
 構造改善したところは残すべき
 天竜川沿いのまとまった農地の活用
 法人化に向けた研究とリーダーの養成
 集約的農業の発展
 農業の公社化を図ったらどうか
 農産物のブランド化
 これ以上の農地転用はすべきでない

< 自然環境・歴史・文化 >

野底川の河床整備を薦めて欲しい
 野底山の観光開発
 今ある緑をこれ以上減らしたくない。森、
 崖にある緑など
 水害時に備えた河川改修を
 蛍の舞うまちづくりを
 段丘の美しさは緑もあり素敵
 モリアオガエルの産卵場所の保全
 天竜川堤防に桜並木の復活を
 黒田人形を上郷と全体の祭りにしたい
 各地の祭りは地域交流の場になるので PR
 もして皆参加の場に
 飯沼神社の御柱際を上郷の祭りに
 野底山はこれ以上開発してほしくない

< 拠点、その他 >

153 バイパスの促進

< 少し広域で上郷を見た場合 >

小中学校の学区廃止
 153 バイパスは高森、松川も含めて計画策
 定を
 若者の交流の場を作ってほしい
 およけてファーム（鼎）のように何種類か
 の業職を合わせて買い物が楽しめるように
 河川清掃は広域的に（上郷と座光寺を同時
 に開催）
 一郡一市の積極的な取り組みを

次回、第2回懇談会は次のとおり開催します。

日時 平成17年8月20日（土）13:00～17:00

場所 上郷公民館

内容 地区内のタウンウォッチングを行い、第1回懇談会で出された よいところ・課
 題・将来等を地図上に整理し、地区の現状・将来について話合います
上郷地区内の方で参加を希望される方は、下記まで事前にご連絡下さい。

今後、懇談会の様子などを「地区懇談会だより」として、地区の皆様にお届けします。
 ご意見、ご感想等がございましたら、下記までご連絡ください。

飯田市役所

〒395-8501

飯田市大久保町2534

22-4511 Fax 23-4414

E-mail: kensetukanri@city.iida.nagano.jp

企画課・管理計画課・農業課・農業委員会事務局・建築課

連絡先 管理計画課 担当：松江 内線2741

土地利用計画に関することや、地区懇談会だよりは、飯田市ホームページでもご覧になれます
 ホームページアドレス「<http://www.city.iida.nagano.jp/kikaku/tochikeikaku/>」